

健康経営全体のKPI

「意見書・指示書の返信率」と「高エンゲージメント者比率」をKPIとして設定し、2025年までに達成したい目標値を掲げてPDCAを回しています。

	目標	2022年度実績
産業医が発行する意見書・指示書の返信率	80%	83.3%
高エンゲージメント者比率	12%	6.6%

※高エンゲージメント比率は、仕事に対するポジティブな感情と自発的な行動についてサーベイ形式で調査した結果より算出しています。

健康課題改善のための具体的活動

当社では以下の活動を通じて、健康経営全体のKPIを含めた、グループ従業員の心身の改善に繋がると考えております。

～ATグループ全体での取り組み～

定期健康診断の全社員受診の徹底



診断結果をもとに特定保健指導や健康相談を実施しています。

女性向けがん検診の無料化



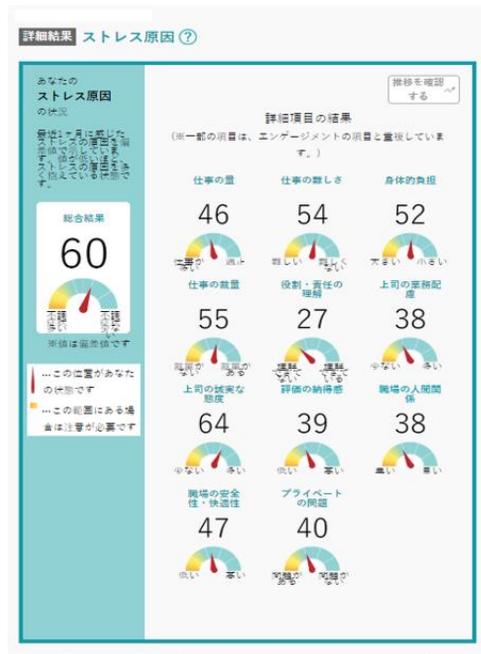
病気の早期発見のため、乳がん検査と子宮頸部がん検査を希望者に無料でを行っています。

【定量的な取り組みデータ】2022年度グループ実績

実施方法：集団検診と提携している医療機関での施設型健診

参加者数：集団検診274名・施設型健診171名（2023.3月現在）

ストレスチェック



「ストレスチェック」を年1回実施、結果を受けてのアクションプランを実施し、職場環境の改善に努めています。

受動喫煙対策



グループ各社本社・拠点屋内での喫煙を禁止、喫煙場所を定め受動喫煙防止に努めています。また毎月22日の「禁煙の日」は、メールを配信し従業員に周知しています。

新型コロナウイルス感染症対策

接種を希望する全ての従業員に新型コロナウイルスワクチンの職域接種を行い、従業員へのマスクの配布を行いました。



職域接種

- #1 2021 6/29~7/29・9/2~3
 - #2 2021 7/30~9/1・9/29~30
 - #3 2022 3/1~3/31
- (#1・#2・#3とも追加接種日あり)

～ATグループ各社の取り組み～

エンジニアスタッフの熱中症対策

エンジニアスタッフに空調ベストを配布し、またウォーターサーバーを全拠点に設置するなど熱中症対策を行っています。



実施会社：愛知トヨタ

従業員の食生活改善に向けた取り組み

野菜摂取量測定「ベジチェックキャンペーン」

カゴメ株式会社の「ベジチェック®」にて野菜の摂取量と摂取レベルを測定し、従業員の食生活への関心を高めています。



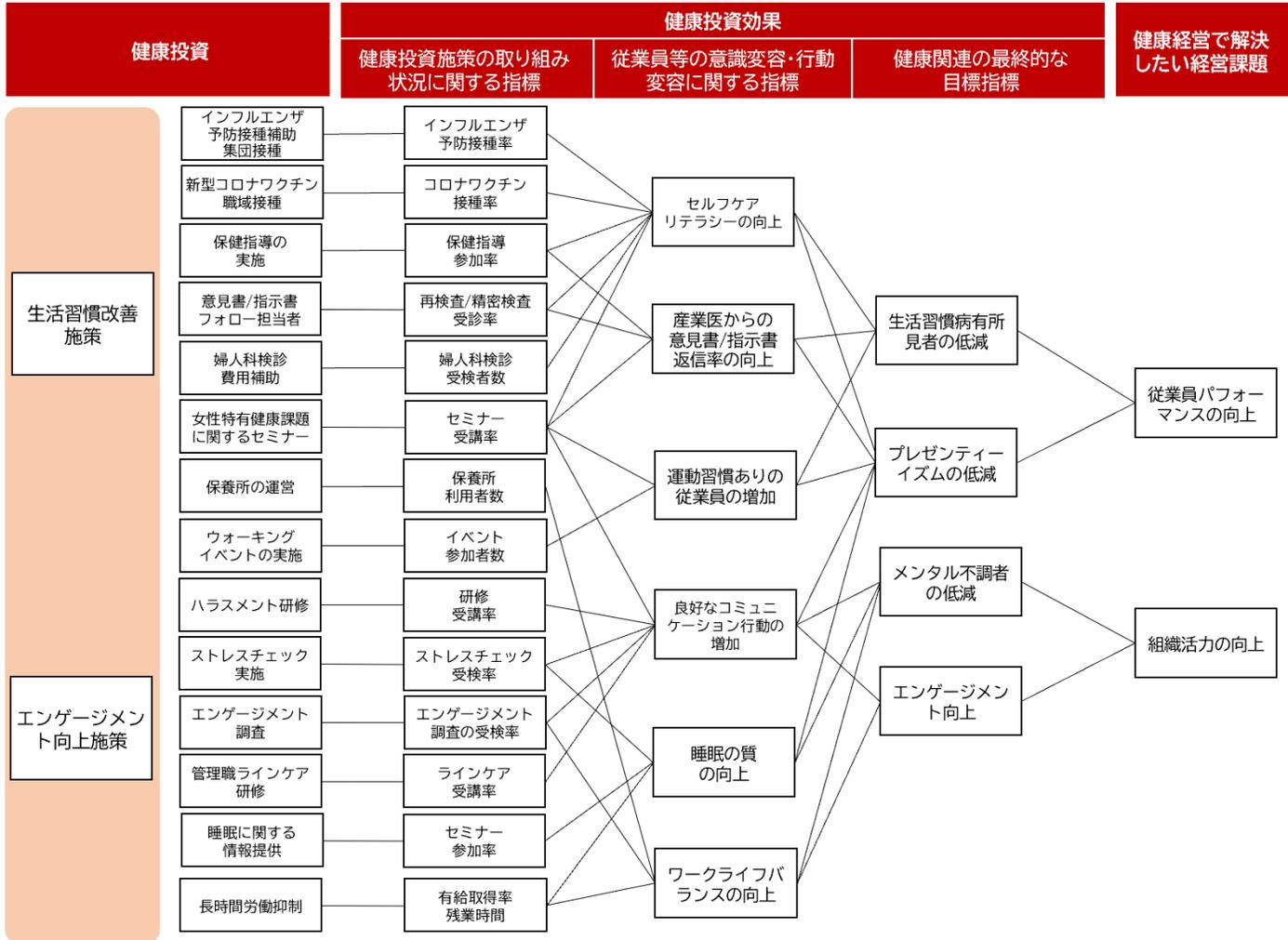
【定量的な取り組みデータ】※2022年度実績

実施場所：高辻本社南館

参加者数：のべ1,200人

健康経営でめざす姿と健康関連施策とのつながり

健康経営で目指す姿と健康関連施策とのつながりを見える化することで、解決したい経営課題を意識しながら、各種施策に取り組んでいます。



健康経営に関連する各指標

項目	2022年度	2021年度	2020年度
定期健診受診率	100.0%	100.0%	100.0%
適正体重者率	63.5%	67.6%	59.4%
ストレスチェック 受検率	100.0%	100.0%	99.9%
喫煙率	38.8%	35.1%	41.1%
平均月間総実労働 時間 (一人当たり)	181時間	162時間	174時間
平均月間所定外労働 時間 (一人当たり)	22時間	23時間	21時間
平均年次有給休暇 取得日数 (一人当たり)	9.7日	8.5日	8.4日

健康経営の取り組みによる外部評価

「健康経営優良法人2023」認定

トヨタL&F中部（株）は、従業員の健康に関する取り組みについて優れた企業として、3月8日、経済産業省と日本健康会議が共同で選定する「健康経営優良法人2022（大規模法人部門）」に2021年度から3年連続で認定されました。

